

Peppolネットワークからデジタルインボイスを自動保存 /



電子取引 *Save* の

『連携補完機能』 オプション

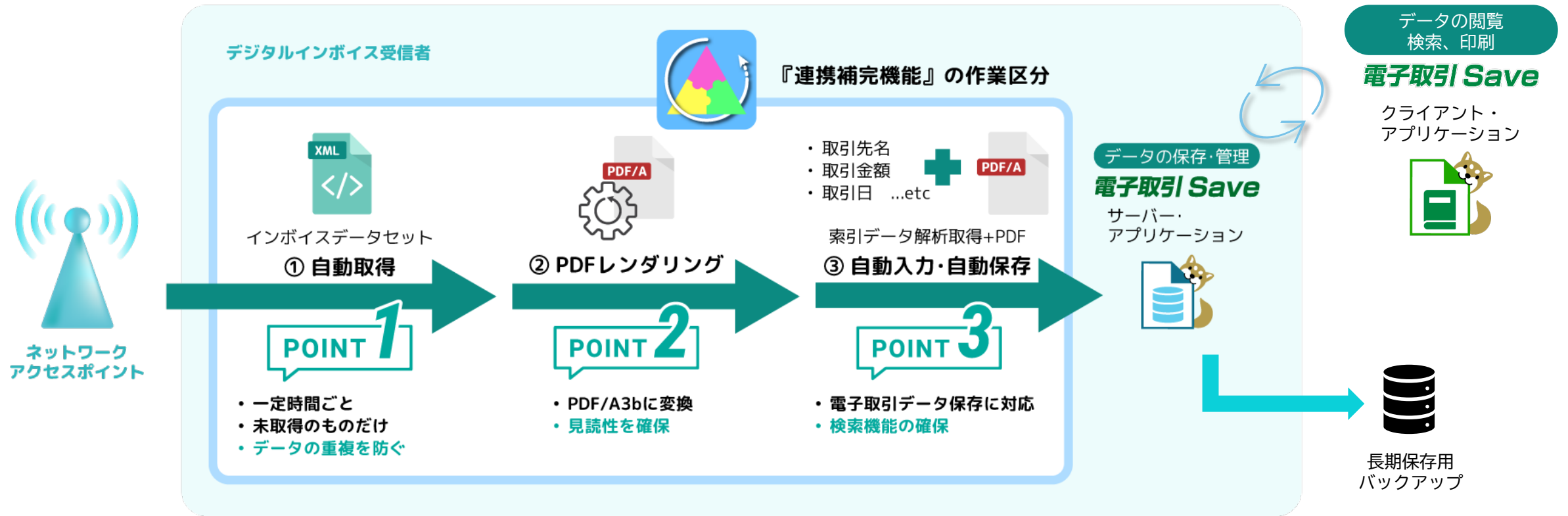


目次

- 『連携補完機能』 オプションとは
- 「Peppol」と「JP PINT」
- システム概要：『連携補完機能』で保存要件を確保
- 『連携補完機能』と連携するPeppolアクセスポイント
- 導入ステップ
- 『連携補完機能』 オプション：動作環境と製品価格
- お問い合わせ・製品参考URL

『連携補完機能』オプションとは

Peppolネットワーク上でやり取りされる電子取引データを取得し、『電子取引Save』へ保存する、『電子取引Save』のオプション製品です。



ポイント

『連携補完機能』は、Peppolネットワーク上の「JP PINT」仕様のデータ（インボイスデータセット）の取得・保存に対応しています。

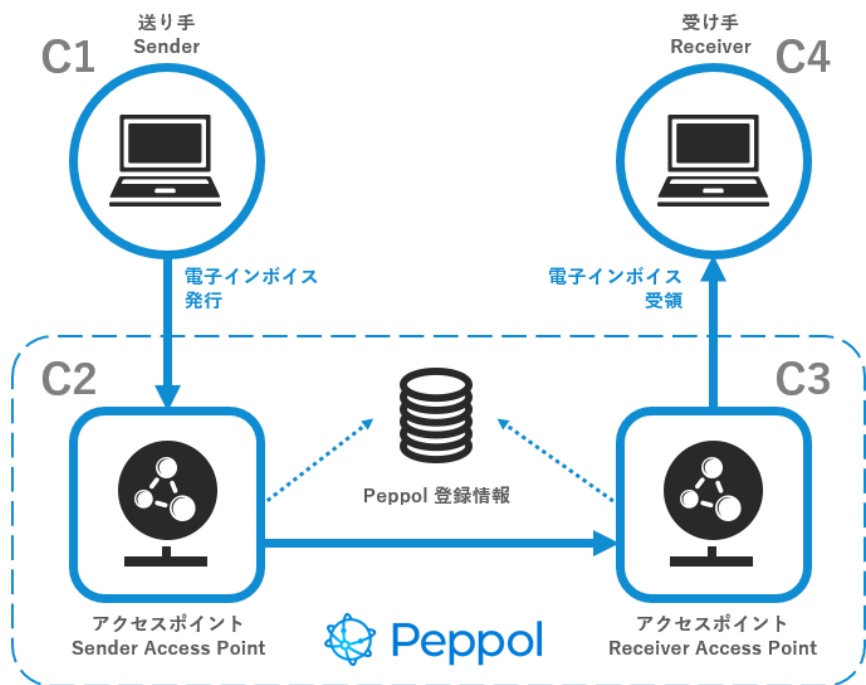
「Peppol」と「JP PINT」

Peppolとは

電子文書（インボイスなど）をネットワーク上でやり取りするための国際規格

JP PINTとは

「Peppol」をベースとした日本のデジタルインボイスの標準仕様



出典：デジタルインボイスとは, デジタルインボイス推進協議会
<https://www.eipa.jp/peppol>

インボイスデータセットはXML形式

Peppolアクセスポイント間（左図 C2-C3）でやり取りされる、デジタルインボイスのデータのことです。「JP PINT」の仕様に沿ったXML形式になっています。

インボイスデータセットには、取引関連文書の添付もできます。

- 作業報告書
- 製品情報など

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<Invoice xmlns="urn:oasis:names:specification:ubl:schema:xsd:Invoice-2"
  xmlns:cac="urn:oasis:names:specification:ubl:schema:xsd:CommonAggregateComponents-2"
  xmlns:cbc="urn:oasis:names:specification:ubl:schema:xsd:CommonBasicComponents-2"
  xmlns:ext="urn:un:unece:uncefact:
  xmlns:qdt="urn:oasis:names:specification:
  xmlns:udt="urn:un:unece:uncefact:
  xmlns:xsd="http://www.w3.org/2001
  xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001

  <cbc:UBLVersionID>2.1</cbc:UBLVer
  <cbc:CustomizationID>urn:fdc:pepp
  <cbc:ProfileID>urn:fdc:peppol.eu:2017:poacc:billing:01:1.0</cbc:ProfileID>
  <cbc:ID>156</cbc:ID>
  <cbc:IssueDate>2023-10-24</cbc:IssueDate>
```

ポイント

紙やメール経由の書類の保存処理など人手が介在していた作業をシステムが自動取得・処理することで業務の大幅な効率化。人為的ミスやデータ改ざんの防止も容易になります。

システム概要：『連携補完機能』で保存要件を確保

Peppolネットワーク上でやり取りされるインボイスデータセットは電子取引データです。電子帳簿保存法の保存要件を満たした保存が必要です。

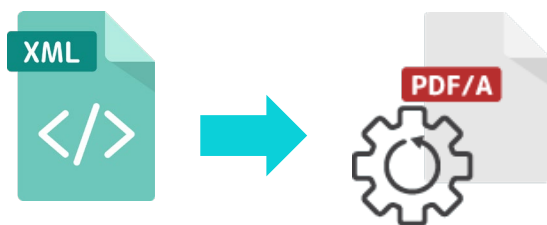
『連携補完機能』を使えば、**自動で**「可視性（見読性と検索機能）の確保」した保存ができます。

PDFにレンダリング

インボイスデータセット（XML形式）※を、PDFファイル（PDF/A-3b※）にレンダリング・変換します。

「見読性」の確保

“整然・明瞭な状態で表示や出力”



- PDFにJP PINTのインボイスデータセットのオリジナル（XML）を添付します。
- インボイスデータセットに含まれている添付書類の情報（base64）をデコードしてPDFに添付します。

※ PDFの長期保存用の規格PDF/Aの一つで、PDFにファイルとデータを埋め込むためのISO標準仕様です。

索引用データの取得

インボイスデータセットを解析し、検索に必要な取引に関する索引用データを取得します。

電子帳簿保存法「検索要件」の確保

取引先、取引金額、取引日など



⚡️ ご注意

※インボイスデータセット（XML形式）のままの保存では、電子帳簿保存法の“可視性”の要件である“整然とした形式及び明瞭な状態での画面及び書類への出力”という条件を満たしません。

『電子取引Save』で自動保存・入力

変換したPDFファイルと索引用データを併せて『電子取引Save』で自動保存します。

電子取引データ保存対応

法人は基本7年（最長10年）の保存期間



『連携補完機能』と連携するPeppolアクセスポイント

「bondance endpoint-API」株式会社トラベルデータ様



bondance endpoint-API



PeppolService Provider (2022年11月：デジタル庁認定)

デジタルインボイスを Peppolネットワークを利用して送受信するためのAPIです。

- 管理画面（右図）で各種設定、送受信ログの参照
- デジタルインボイスの送受信
- PeppolオリジナルXMLファイルをアップロード・送信が可能です。

☑ 詳細はこちらから！

- デジタルインボイス実装のためのパワーツール bondance endpoint-API
<https://www.bondance.digital/>
- bondance endpoint-API プランと価格
<https://www.bondance.digital/api-plans/>



「bondance endpoint-API」の管理画面

『連携補完機能』との連携には、事前に「bondance endpoint-API」のアカウント取得が必要です。



導入ステップ



- ① 「bondance endpoint-API」アカウント取得
Peppolアクセスポイントの接続アカウント取得、設定します（取得方法は、トラベルデータ様へご確認ください）。
- ② 『電子取引Save』で評価検証
『電子取引Save』(※)と『連携補完機能』で連携確認、電子取引データの保存など、30日間無料で全機能をお試しいただける評価版で検証します。
- ③ 購入
アンテナハウス直販ほか、流通/販売、弊社リセラーからご購入いただけます。

- ④ インストール・初期設定
アプリケーションのインストールと、『電子取引Save』の初期設定、『連携補完機能』の連携設定など運用の初期設定を行います。
- ⑤ 運用開始
インボイスデータの取得と電子取引データの保存を開始します。

💡 ご参考

※ 『電子取引Save』の導入については、『電子取引Save』の資料をご覧ください。

『連携補完機能』オプション：動作環境と製品価格

動作環境

『電子取引Save』に準じます。動作環境の詳細は、製品Webページでご確認ください。

	サーバー・アプリケーション	クライアント・アプリケーション
対応OS	<ul style="list-style-type: none">Windows11/Windows10 (64ビット)WindowsServer2022/2019Linux (64ビット)	<ul style="list-style-type: none">Windows11/Windows10 (64ビット)WindowsServer2022/2019

製品価格

『連携補完機能』は『電子取引Save』のオプション製品です。単体では販売しておりません。

価格については**営業まで**お問い合わせください。

ご参考

『電子取引Save』の動作環境/価格については、『電子取引Save』の資料をご覧ください。どうか、製品Webページをご確認ください。

【動作環境】 <https://www.antenna.co.jp/ebe/spec.html>

【ライセンスと価格】 <https://www.antenna.co.jp/ebe/license.html>

評価版

『電子取引Save』評価版のお申込みはこちら！
インストールから30日間お試しください。

<https://www.antenna.co.jp/ebe/trial.html>

※『連携補完機能』の評価版は、**営業まで**お問い合わせください。

お問い合わせ、製品参考URL

『電子取引Save』『連携補完機能』オプション関連へのお問い合わせは、下記にて承ります。その他、オンラインマニュアルや使い方動画なども公開しています。ぜひご覧ください。

Webフォームからお問い合わせ



製品オンラインマニュアル



電子メール (sis@antenna.co.jp)

使い方、ウェビナー動画



お電話でお問い合わせ (03-5829-9021)

アンテナハウスオンラインショップ



土日祝日、年末年始を除く、平日9:30~18:00

JP PINT (デジタル庁)



Peppol Specifications for Japan
implementation of PINT

